

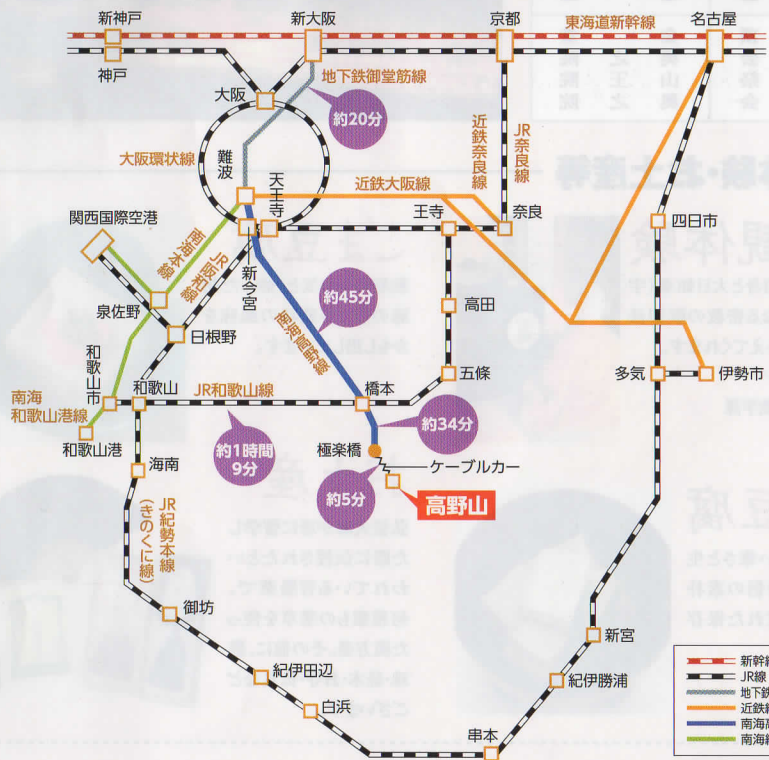
お車でのアクセス



白浜	泉南IC	郡山IC	松原JCT
R42 12km	R63 12km	R5 17km	阪和道 4km
田辺	岩出	大和高田	美原JCT
R29 43km	R24 16km		南阪奈道 4km
R371		R24 19km	羽曳野IC
龍神温泉	笠田		外環状線 R170 11km
高野スカイライン 22km	五条		上原町
R480 15km	R24 10km	R371 17km	
R371			
護摩壇山	花坂・矢立	橋本	
高野スカイライン 28km	R480 9km	R24 岸上經由 R370へ 6km	
R371		九度山	
		R370 R480 22km	

高野山

電車でのアクセス



関西空港から南海線で難波まで約38分。
南海電鉄難波駅～高野山駅の間を
特急は1日に4往復、急行は約30分毎に1本の間隔で運行し、
所要時間は特急で約1時間30分、急行で約2時間。
和歌山・奈良方面からは、
JR和歌山線橋本駅で南海高野線に乗り換え。



特急こうや号



ケーブルカー

高野山での、観光・イベント情報、ご宿泊・お食事（精進料理）のご予約、お土産など・・・
皆様のお役に立つ情報を取り揃えてお待ちしております。お気軽にお電話ください。

高野山宿坊組合・高野山観光協会・(有)高野山参詣講

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山600番地
☎0736-56-2616 FAX0736-56-2889
ホームページ http://www.shukubo.net

お土産・お食事
中の橋会館・新中の橋会館
☎0736-56-2653

快慶作 広目天像 金剛峯寺【霊宝館】

聖山 高野山



平成27年 4月2日～5月21日
高野山開創1200年記念大法会

高野山真言宗 総本山金剛峯寺



※スポット名の後ろの英数字は、4〜5ページの地図に記載されている場所を表しています。

根本大塔 [C-5]

弘法大師は高野山開創に当たり、この大塔を真言密教の根本道場として建立されたので根本大塔と言います。816年から887年ごろまで、完成に大師・真然僧正の二代を費やしました。現在の大塔は昭和12年(1937)の再建。高さ約48.5m、約23.5mの四面の俵容を誇り、内陣には中央に胎藏大日如来、四方に金剛界四仏、周囲16本の柱には堂本印象画伯の十六大菩薩を配して曼荼羅を立体に顕しています。(拝観料200円)



こうやくん

大門 [A-5]



高野山の総門で、開創当時は現在地よりやや下がった九折谷(つづらおりだに)に一基の鳥居が有り、現在の建物は宝永2年(1705)に再建されたもので、両脇の金剛力士像は江戸時代の仏師康意(阿形像)運長(吽形像)作によるものです。

金堂 [B-5]



高野山開創当時は講堂と呼ばれており、平安時代半から一山の総本堂として重要な役割をはたしてきました。現在の建物は7度目の再建で昭和7年(1932)に完成。本尊は高村光雲作の薬師如来(阿闍如来一秘仏)が奉安されています。(拝観料200円)

不動堂 [C-5]



建久9年(1198)行勝上人が建立した鎌倉時代の書院造り様式の仏堂で、国宝に指定されています。

御影堂 [C-5]



弘法大師の持仏堂とされる建物で、真如親王が描かれた大師御影を祀り「御影堂」と呼ばれるようになりました。現在の建物は弘化4年(1847)再建されたものです。

霊宝館 [C-6]



金剛峯寺をはじめ一山に伝えられている貴重な国宝、重要文化財を取蔵し、一般に公開するため大正10年(1921)に建立されました。建物は宇治平等院を模したもので、山内には数少ない大正建築です。(拝観料600円)

大師教会 [C-5]



大講堂は大正14年(1925)高野山開創1100年記念として建てられたもので、本尊は弘法大師、脇仏は愛染明王・不動明王が祀られています。毎年各種法会、儀式をはじめ、全国詠歌大会や宗教舞踊大会が開催されます。(授戒料500円)

金剛峯寺 [C-5]

金剛峯寺は、弘法大師が金剛峯楼閣一切瑜伽瑜祇経の深意にもとづいて名づけられた高野山の総称でしたが、現在は高野山弘法大師御廟を信仰の中心として結成された高野山真言宗三千六百ヶ寺、信徒1千万の総本山の名称として知られています。(拝観料500円)

徳川家霊台 [C-4]



寛永20年(1643)三代將軍家光によって建立されました。一重宝形造りの同じ建物が左右に並んでおり、右が東照宮家康霊屋、左が秀忠の霊屋でいずれも高野聖によって建立されたとあります。(拝観料200円)

奥之院 [F-5]

弘法大師御廟は大師信仰の中心聖地です。各宗派の祖師のなかでもただお一人入定信仰を持つ大師は、今でもあらゆる人を救いつづけていると信じられています。参道入口一の橋から御廟まで約二キロの参道の両側には、何百年も経た老杉が高くそびえ、もとは二十万基を越える墓碑が並び大師信仰の厚さをうかがわせます。



女人堂 [C-4]



高野山への入り口は、高野七口といわれるように七つの入り口があり、明治5年(1872)女人禁制が解かれるまで、高野山内に入れない女性のために参籠所が設けられていました。現在ではその中でも一番大きかった不動坂口の女人堂が唯一残っています。

苺萱堂 [E-5]



苺萱道心と石童丸の悲しい物語は広く知られています。この苺萱堂は苺萱道心(等阿法師)が出家して実の子、石童丸(信性法師)と、父子を名乗りあわないまま仏道修行に明けくれたと伝えられるお堂です。

金剛三昧院多宝塔 [D-6]



北条正子が夫源頼朝の菩提寺として創建しました。1900年4月には国宝に指定され、経堂は高野山唯一の校倉造りで重要文化財に指定。また境内のしゃくなげは天然記念物に指定されています。

町石道 [A-5]



九度山町の慈尊院から高野山へ至る約24kmの参詣道で、五輪塔の形をした町石は高さ約2mの石造卒塔婆で、高野山の壇上伽藍まで180本、伽藍から奥の院まで36本が立ち並ぶ。1町(109m)ごとの道標で、人々が参詣登山するこの道は、まさしく祈りの道、信仰の道そのものです。

燈籠堂 [H-3]



燈籠堂は真然大徳がはじめて建立されましたが、治安3年(1023)藤原道長によって、ほぼ現在に近い大きさで建立されました。堂の正面には1000年近く燃えつづけている二つの《消えずの火》があります。その一灯は祈親上人が献じた「祈親燈」、もう一灯は白河上皇が献じた「白河燈」といいます。祈親燈に対し、同上人のすすめで、貧しいお照が大切な髪を切って献じた「貧女の一燈」と呼ぶのだとの説もあります。

高野山の歴史

高野山は、およそ1200年前に、弘法大師によって開かれた、真言密教の修行道場であり、全国に広がる高野山真言宗の総本山です。標高およそ900m。山の上の盆地に、壇上伽藍と称する聖地があります。そこには、さまざまなお堂や塔が立ち並び、仏像や曼荼羅が参拝者を迎えます。また、うっそうと老杉の茂る奥之院には、太閤秀吉から太平洋戦争の英霊まで、二十万基を超えるあらゆる時代の、あらゆる階層の人々のお墓が立ち並んでいます。



ゆびナビ 高野山観光ナビ

携帯電話で、観光スポットの案内や商店情報をご覧いただくことができます。情報料は無料です。(別途通信料がかかります。)

へのアクセスはこちらから

<http://www.koyasan.net/>
 URLで直接アクセス
 QRコードで簡単アクセス

※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

凡例

金剛峯寺

宗務所
 茶室
 新書院
 奥殿
 主殿
 二石堂
 枯山水小庭
 拝観入口
 下門
 鐘樓
 新別殿
 勅使門

壇上伽藍

孔雀堂
 准舘堂
 御影堂
 三尊の松
 根本大塔
 愛染堂
 不動堂
 東塔
 三味堂
 菅泉廟
 明神社
 山王院
 荒川経蔵
 中門跡
 納経所

観光協会 中央案内所

お土産・お食事処 中の橋会館

中の橋案内所(中の橋会館1F)

一の橋案内所

至女人道・小辺路

至真別処

至田辺・白浜方面

至九度山・かつらぎ方面

至花園・有田方面

2.5km
2.0km
1.5km
1.0km
0.5km
0km

1
2
3
4
5
6

【高野山恒例法会日程】

月	執行日・時間	法会名	場所
1月	1・2・3日 5日 午前9時 午後9時	奥之院・金堂修正会 大塔修正会	奥之院・金堂 大塔
2月	3日 14日 午後1時 午後10時～ 翌朝11時まで 2/21～3/15 の吉日 午前10時	大塔節分析禱会 常楽会 法印転衣式	大塔 金剛峯寺 金剛峯寺
3月	彼岸中日 前後3日間 旧20日 新旧共21日 旧21日 午後1時 午後8時 新午前9時 旧午前8時 正午	春季金堂彼岸会 旧正御影御建夜法会(萬燈萬華会) 奥之院正御影供 御影堂旧正御影供	金堂 御影堂・伽藍 奥之院 御影堂
4月	8日 10日 21日 午前9時 午前9時 午前9時	仏生会 金堂庭儀大曼荼羅供 萬燈会	金剛峯寺 金剛峯寺 金剛峯寺
5月	3・4・5日 第2日曜日 21日 午前8時 午前9時 午前9時	春季結縁灌頂 戦没者慰霊法会 墓所総供養・奥之院大施餓鬼法会	金堂 金堂 金堂
6月	15日 旧9・10日 午前9時 午前10時	宗祖降誕会(青葉祭り) 内談	大師教会 金剛峯寺
7月	1日 15日 午後1時 午後1時	准胝堂陀羅尼会 御	准胝堂 大塔
8月	7～13日 13日 午前9時 午後7時	不断経 高野山万燈供養会(ろうそく祭り)	金堂 奥之院
9月	1日 11日 彼岸中日 前後3日間 23日 午後1時 午前9時	関東大震災犠死者追悼法会 傳燈国師忌 秋季金堂彼岸会 一座土砂加持法会	一の橋供養塔 金剛峯寺 金堂 金堂
10月	1・2・3日 1・2・3日 16日 27日 午前8時 午後7時 午後12時30分 午前9時	秋季結縁灌頂 奥之院萬燈会 明神社秋季大祭 諡號奉讃会	金堂 奥之院 奥之院 奥之院

青葉祭り [6月15日]



ろうそく祭り [8月13日]



体験・お土産等

お写経

仏教の中心のお経である般若心経は、尊い仏心をといていますから「心経」という経題がついています。弘法大師は、これを「誦持講供(じゆじこく)すれば苦を抜き樂を与え、修習思推(しゅうじゅうしゆい)すれば道を得、通を起す」と説いています。これは心経一巻を心を込めて写経することにより、心身ともに健康になり、一切の苦厄が去り、周囲の人々までが幸せを受けるという功德を説いています。お経の実修をご希望の方は大師教会本部へお申し出ください。

●お問い合わせ/大師教会本部 ☎0736-56-2015

阿字観体験

阿字観とは、ご自身と大日如来(宇宙)とが一体となる密教の瞑想法で、心に休日を与えてくれます。

●お問い合わせ/
総本山金剛峯寺教學課
☎0736-56-2011

高野豆腐

高野山の厳しい寒さと生活条件の中、僧侶の素朴な知恵から生まれた保存食品です。

●お問い合わせ/
高野山観光協会 ☎0736-56-2616

ごま豆腐

独特の粘り気と、炒った胡麻の香りが独特の風味を醸し出しています。

●お問い合わせ/
高野山観光協会 ☎0736-56-2616

お土産

弘法大師が唐に留学した際に伝授されたといわれている胃腸薬で、何種類もの薬草を使った漢方薬。その他に、数珠・経本・お守・仏具などございます。

レンタサイクル

高野山観光協会では高野山の散策に便利な、自転車貸出サービスを実施中。お気軽にご利用ください。(台数は15台。予約可) 利用料金は、1台につき1時間迄 ¥400円(30分超過毎に100円加算致します)

●お問い合わせ/
高野山観光協会
☎0736-56-2616

■諸堂共通内拝券 「参拝記念品引換券」付き

高野山で諸堂拝観の場合、総本山金剛峯寺・霊宝館・大師教会・大塔・金堂・徳川家霊台の6ヶ所は有料になります。高野山観光協会が『諸堂共通内拝券』をお買い求め頂きますと、内拝券1枚で6ヶ所全ての拝観料が割引されており大変お得便利です。

●お問い合わせ/
高野山観光協会
☎0736-56-2616

■高野山音声ガイドのご案内

高野山観光協会中央案内所と一の橋有料駐車場で、山内の主な見所103ヶ所を90分の音声で解説する「音声ガイド機」の貸出を行っています。ガイド機は英語、フランス語、中国語、韓国語、日本語の5ヶ国の対応ができ、お一人でも高野山の歴史をより感じとっていただけます。貸出料金 1日500円。

●お問い合わせ/
高野山観光協会 ☎0736-56-2616

宿坊寺院一覧

※電話番号の後ろの英数字は、4～5ページの地図に記載されている場所を表しています。

寺院名	電話番号	地図
1 西南院	0736-56-2421	[B-5]
2 報恩院	0736-56-2350	[B-6]
3 桜池院	0736-56-2003	[C-6]
4 宝亀院	0736-56-2018	[B-6]
5 遍照尊院	0736-56-2434	[C-6]
6 増福院	0736-56-2126	[C-5]
7 成就院	0736-56-2430	[C-6]
8 釈迦文院	0736-56-2639	[C-6]
9 常喜院	0736-56-2321	[C-5]
10 天徳院	0736-56-2714	[D-6]
11 正智院	0736-56-2331	[C-5]
12 宝城院	0736-56-2431	[C-5]
13 西禅院	0736-56-2411	[C-5]
14 明王院	0736-56-2106	[C-5]
15 龍光院	0736-56-2105	[C-5]
16 親王院	0736-56-2227	[C-5]
17 総持院	0736-56-2111	[C-5]
18 蓮花院	0736-56-2017	[D-5]

寺院名	電話番号	地図
19 一乗院	0736-56-2214	[D-5]
20 安養院	0736-56-2010	[D-6]
21 巴陵院	0736-56-2702	[C-4]
22 蓮華定院	0736-56-2233	[C-4]
23 西室院	0736-56-2511	[C-4]
24 南院	0736-56-2534	[C-4]
25 光臺院	0736-56-2037	[D-4]
26 龍泉院	0736-56-2439	[D-4]
27 福智院	0736-56-2021	[D-5]
28 本覺院	0736-56-2711	[D-5]
29 無量光院	0736-56-2104	[D-5]
30 本王院	0736-56-2134	[D-5]
31 普門院	0736-56-2224	[D-5]
32 普賢院	0736-56-2131	[D-5]
33 高室院	0736-56-2005	[D-5]
34 金剛三昧院	0736-56-3838	[D-6]
35 西門院	0736-56-2031	[D-5]
36 大圓院	0736-56-2009	[E-5]

寺院名	電話番号	地図
37 成福院	0736-56-2109	[E-5]
38 持明院	0736-56-2221	[E-5]
39 三寶院	0736-56-2004	[E-5]
40 不動院	0736-56-2414	[E-6]
41 北室院	0736-56-2059	[E-5]
42 遍照光院	0736-56-2124	[E-5]
43 地藏院	0736-56-2213	[E-5]
44 密蔵院	0736-56-2202	[E-6]
45 上池院	0736-56-2318	[E-6]
46 大明王院	0736-56-2521	[E-6]
47 光明院	0736-56-2149	[F-6]
48 惠光院	0736-56-2514	[F-5]
49 熊谷寺	0736-56-2119	[F-5]
50 宝善院	0736-56-2658	[F-5]
51 赤松院	0736-56-2734	[F-5]
52 清浄心院	0736-56-2006	[F-5]

宿坊

高野山でのお泊まりには宿坊寺院をご利用ください。現在117ある寺院のうち52ヶ所が宿坊寺院として、広くご利用いただいています。宿坊選びも高野山の楽しみのひとつで、縁やご本尊、庭園などそれぞれに特徴があり、般若湯(はんにゃとう)と呼ばれるお酒やビールも自由にお飲みいただけます。若い修行僧達による配膳やふとんの出し入れというのも、一般の旅館とは違うところ。宿坊自慢の精進料理を召し上がりながら心やすらぐ霊場での一夜をお過ごしください。本堂における早朝修行にも参加されてはいかがでしょうか。



精進料理

弘法大師・空海が高野山を開いてから数多い寺院と僧侶によって現在まで引き継がれてきた伝統の味です。



※イメージ写真です。

《お問い合わせ・お申込みは》 高野山宿坊組合・高野山観光協会・(有)高野山参詣講

TEL.0736-56-2616 FAX.0736-56-2889 <http://www.shukubo.net/>

平成27年 4月2日～5月21日
高野山開創1200年 記念大法会
高野山真言宗 総本山金剛峯寺



来る平成27年(2015)は、悠久の星霜を経て高野山開創1200年に相当いたします。同年4月2日から5月21日まで50日間「生かせ いのち 大師のみおしえ いまここに」のテーマのもと、高野山開創1200年記念大法会を執り行います。

この記念の年を迎えるにあたり、種々の記念事業を計画・実施しています。その一つとして奥之院参道入口一の橋付近に「司馬遼太郎文学碑」を建立いたしました。生前、司馬遼太郎氏は、幾度となく高野山を訪れ、精力的な取材活動を行い「空海の風景」を上梓したといわれています。

司馬遼太郎文学碑



奥之院参道 一の橋 [F-5]